



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月4日

上場会社名 オイレス工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6282 URL <https://www.oiles.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯田 昌弥

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 企画管理本部長 (氏名) 宮崎 聡

TEL 0466-44-4901

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

2020年12月11日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	23,115	21.9	226	90.1	524	79.0	332	80.0
2020年3月期第2四半期	29,590	0.6	2,298	3.5	2,501	1.3	1,662	0.6

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 272百万円 (78.9%) 2020年3月期第2四半期 1,293百万円 (15.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	10.61	
2020年3月期第2四半期	53.10	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	76,345	60,002	77.4	1,886.21
2020年3月期	79,887	60,642	74.5	1,901.14

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 59,055百万円 2020年3月期 59,520百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		25.00		25.00	50.00
2021年3月期		15.00			
2021年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 配当予想の修正につきましては、2020年11月4日公表の「業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	13.6	1,400	70.5	1,900	62.5	1,200	65.0	38.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 連結業績予想の修正につきましては、2020年11月4日公表の「業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	34,300,505 株	2020年3月期	34,300,505 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	2,991,660 株	2020年3月期	2,992,709 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	31,308,239 株	2020年3月期2Q	31,307,874 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 受注及び販売の状況	10
(2) 地域ごとの売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的流行による景気減退が続くなか、製造業などにおいては徐々に外需の持ち直しが見られるものの、コロナショックによる急激な景気減速は当企業グループの事業にも影響を与えております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は23,115百万円(前年同期比21.9%減)、営業利益は226百万円(前年同期比90.1%減)、経常利益は524百万円(前年同期比79.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は332百万円(前年同期比80.0%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①軸受機器

コロナショックにより突然かつ急激な需要の減退に見舞われた軸受機器セグメントは、中国などの一部地域においては回復が見られつつも、国内を含む他の地域では依然として需要低迷が続いており、一般産業機械向け製品、自動車向け製品ともに前年同期の売上を下回りました。

この結果、軸受機器の売上高は14,291百万円(前年同期比32.8%減)、セグメント損失は893百万円(前年同期は1,551百万円のセグメント利益)となりました。

②構造機器

橋梁向け製品は大型物件が順調に売上を伸ばし、前年同期を上回る売上、利益となりました。建物向け製品は前年同期並の売上を確保することができました。

この結果、構造機器の売上高は5,387百万円(前年同期比8.2%増)、セグメント利益は999百万円(前年同期比43.5%増)となりました。

③建築機器

ウィンドウ オペレーターは新型コロナウイルス感染症対策による換気需要の高まりから、受注が増加しました。また新築工事も順調に完工し、その結果、売上と利益ともに前年同期を上回りました。住宅向け製品においては、新型コロナウイルス感染症の影響による消費落ち込みが影響し、前年同期を下回る売上となりました。

この結果、建築機器の売上高は2,858百万円(前年同期比6.4%増)、セグメント利益は121百万円(前年同期比198.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比べ、総資産は3,541百万円減少、負債は2,902百万円減少、純資産は639百万円減少した結果、自己資本比率は前連結会計年度末より2.9ポイント増加して77.4%となりました。

資産の増減の主なものは、流動資産では現金及び預金の1,518百万円の減少、受取手形及び売掛金の3,149百万円の減少、仕掛品の530百万円の増加、固定資産では有形固定資産の497百万円の増加であります。

負債の増減の主なものは、流動負債では支払手形及び買掛金の1,278百万円の減少、未払法人税等の577百万円の減少、固定負債では退職給付に係る負債の61百万円の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①連結業績予想

当期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益について未定としておりましたが、直近の動向や当企業グループが現時点において入手可能な情報をもとに業績予想の算定をいたしました。

軸受機器事業においては、上期の落ち込みが予想以上に大きかった一方で、回復は当初の想定よりもやや速いペースで進むと見込んでおります。また、費用面においてはエリア毎に異なるコロナ禍のインパクト等を踏まえた拠点体制の見直しや、全社的な経費削減等の施策を継続して実施して参ります。これら前提のもと、2021年3月期の当企業グループ全体の売上高は52,000百万円、営業利益は1,400百万円、経常利益は1,900百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,200百万円を予想しております。詳細につきましては本日開示しております「業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

②配当予想

当期の配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により未定としておりましたが、当期の業績予想に基づき、1株あたりの中間配当金は15円とし、通期では30円とする予定です。詳細につきましては本日開示しております「業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,679	20,161
受取手形及び売掛金	18,207	15,058
有価証券	999	—
商品及び製品	3,800	3,823
仕掛品	3,283	3,813
原材料及び貯蔵品	2,723	2,959
その他	838	1,001
貸倒引当金	△45	△45
流動資産合計	51,486	46,772
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,909	9,578
機械及び装置(純額)	5,344	5,001
土地	2,915	2,906
その他(純額)	2,649	3,830
有形固定資産合計	20,819	21,316
無形固定資産		
	388	364
投資その他の資産		
投資有価証券	5,095	5,810
退職給付に係る資産	126	119
その他	1,986	1,976
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	7,192	7,892
固定資産合計	28,400	29,573
資産合計	79,887	76,345

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,839	4,560
1年内返済予定の長期借入金	545	1,090
未払法人税等	858	281
賞与引当金	1,074	1,135
役員賞与引当金	109	53
株主優待引当金	130	41
その他	3,520	2,599
流動負債合計	12,077	9,762
固定負債		
長期借入金	5,455	4,910
役員退職慰労引当金	59	56
役員株式給付引当金	76	80
退職給付に係る負債	778	717
その他	797	815
固定負債合計	7,167	6,580
負債合計	19,245	16,342
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,585	8,585
資本剰余金	9,728	9,728
利益剰余金	45,758	45,304
自己株式	△5,411	△5,408
株主資本合計	58,659	58,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	987	1,519
為替換算調整勘定	248	△332
退職給付に係る調整累計額	△374	△340
その他の包括利益累計額合計	860	845
非支配株主持分	1,121	947
純資産合計	60,642	60,002
負債純資産合計	79,887	76,345

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	29,590	23,115
売上原価	19,650	16,018
売上総利益	9,940	7,096
販売費及び一般管理費	7,641	6,870
営業利益	2,298	226
営業外収益		
受取利息	47	45
受取配当金	84	85
為替差益	—	13
デリバティブ評価益	80	—
助成金収入	—	159
その他	176	56
営業外収益合計	388	359
営業外費用		
支払利息	11	11
為替差損	154	—
デリバティブ評価損	—	36
その他	19	13
営業外費用合計	185	61
経常利益	2,501	524
特別利益		
投資有価証券売却益	5	16
特別利益合計	5	16
特別損失		
固定資産処分損	8	39
投資有価証券評価損	70	62
特別損失合計	79	101
税金等調整前四半期純利益	2,427	439
法人税等	700	100
四半期純利益	1,727	338
非支配株主に帰属する四半期純利益	64	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,662	332

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,727	338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△101	531
為替換算調整勘定	△349	△631
退職給付に係る調整額	17	33
その他の包括利益合計	△433	△66
四半期包括利益	1,293	272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,208	317
非支配株主に係る四半期包括利益	84	△44

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,427	439
減価償却費	1,381	1,340
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△48	△9
受取利息及び受取配当金	△131	△130
支払利息	11	11
固定資産処分損益(△は益)	8	39
投資有価証券売却損益(△は益)	△5	△16
投資有価証券評価損益(△は益)	70	62
売上債権の増減額(△は増加)	2,029	3,050
たな卸資産の増減額(△は増加)	△19	△886
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,172	△1,239
その他	△179	△1,103
小計	4,372	1,559
利息及び配当金の受取額	161	154
利息の支払額	△11	△11
法人税等の支払額	△136	△881
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,387	820
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,021	△2,076
有形固定資産の売却による収入	16	21
無形固定資産の取得による支出	△23	△22
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
投資有価証券の売却による収入	7	22
定期預金の預入による支出	△740	△804
定期預金の払戻による収入	779	766
保険積立金の積立による支出	△99	△76
保険積立金の払戻による収入	439	50
その他	△3	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,650	△2,127
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△784	△785
非支配株主への配当金の支払額	△34	△129
自己株式の取得による支出	△1	△0
リース債務の返済による支出	△51	△61
財務活動によるキャッシュ・フロー	△871	△976
現金及び現金同等物に係る換算差額	△85	△267
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,779	△2,552
現金及び現金同等物の期首残高	18,860	21,832
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,639	19,280

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(取締役及び執行役員に対する株式給付信託 (BBT) について)

当社は、2018年6月28日開催の第67回定時株主総会決議に基づき、当社の取締役(社外取締役を除きます。)及び執行役員(以下、「取締役等」といいます。)に対する業績連動型株式報酬制度「株式給付信託 (BBT)」(以下、「本制度」といいます。)を導入しております。

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託(以下、「本信託」といいます。)を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規程に従って、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭(以下、「当社株式等」といいます。)が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度です。なお、当社取締役等が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として当社取締役等の退任時となります。

連結貸借対照表に計上した株式会社日本カストディ銀行が保有する当社株式は、前連結会計年度末271百万円(117千株)、当第2四半期連結会計期間末268百万円(115千株)であります。なお、資産管理サービス信託銀行株式会社、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社及びJTCホールディングス株式会社は、2020年7月27日付で合併し、株式会社日本カストディ銀行となりました。

(新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当企業グループは、新型コロナウイルス感染症の影響について、今後の広がり方や収束時期等に関して不確実性が高い事象であると考えております。当第2四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表作成にあたって、会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定の設定としては、新型コロナウイルス感染症の影響が2021年3月期の一定期間継続するものとして検討しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	軸受機器	構造機器	建築機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	21,265	4,978	2,682	28,925	664	29,590	-	29,590
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	-	3	5	20	26	△26	-
計	21,267	4,978	2,685	28,931	685	29,616	△26	29,590
セグメント利益又は損 失(△)	1,551	696	40	2,288	7	2,295	3	2,298

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、伝導機器事業等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	軸受機器	構造機器	建築機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	14,290	5,387	2,858	22,535	579	23,115	-	23,115
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	-	0	2	20	22	△22	-
計	14,291	5,387	2,858	22,537	599	23,137	△22	23,115
セグメント利益又は損 失(△)	△893	999	121	227	△4	222	3	226

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、伝導機器事業等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日)

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
軸受機器	2,559	21.3	14,258	60.8	14,290	61.8	2,527	20.5
構造機器	8,304	69.1	5,547	23.7	5,387	23.3	8,465	68.8
建築機器	882	7.4	2,949	12.6	2,858	12.4	974	7.9
報告セグメント計	11,746	97.8	22,756	97.1	22,535	97.5	11,967	97.2
その他	258	2.2	669	2.9	579	2.5	348	2.8
合計	12,005	100.0	23,425	100.0	23,115	100.0	12,315	100.0

前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
軸受機器	2,978	23.6	21,238	71.7	21,265	71.9	2,952	23.4
構造機器	8,392	66.6	4,814	16.3	4,978	16.8	8,228	65.4
建築機器	895	7.1	2,855	9.7	2,682	9.1	1,068	8.5
報告セグメント計	12,266	97.3	28,908	97.7	28,925	97.8	12,249	97.3
その他	335	2.7	672	2.3	664	2.2	343	2.7
合計	12,601	100.0	29,581	100.0	29,590	100.0	12,592	100.0

前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
軸受機器	2,978	23.6	41,119	69.0	41,538	69.0	2,559	21.3
構造機器	8,392	66.6	11,264	18.9	11,352	18.9	8,304	69.1
建築機器	895	7.1	5,887	9.9	5,899	9.8	882	7.4
報告セグメント計	12,266	97.3	58,271	97.8	58,790	97.7	11,746	97.8
その他	335	2.7	1,297	2.2	1,374	2.3	258	2.2
合計	12,601	100.0	59,568	100.0	60,165	100.0	12,005	100.0

(2) 地域ごとの売上高

前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

(単位:百万円)

日本	北米	欧州	アジア	その他	合計
19,117	2,235	1,521	5,971	745	29,590

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
2. アジアのうち、中国向け売上高は3,182百万円です。

当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日)

(単位:百万円)

日本	北米	欧州	アジア	その他	合計
16,457	1,125	1,227	3,817	487	23,115

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
2. アジアのうち、中国向け売上高は2,446百万円です。